

事業所名

すまいるキッズいじみの

支援プログラム

作成日

令和7 年

3 月

13 目

法人（事業所）理念		「笑顔のために」 私たちは、障がいのある人もない人も、すべての人の笑顔のために、ここに掲げる使命を果たします。 「使命」 ・私たちは、利用者のご家族の満足と笑顔のために働きます。 ・私たちは、地域福祉の課題に対し、その解決に向け積極的に行動し、地域の発展と笑顔のあるまちづくりに貢献します。 ・私たちは、誠意と情熱を持って職務を遂行し、常に専門性の向上に努め、プロの支援者たる自信と誇りをもって、すべての人に笑顔と自らの幸福を掴みます。													
支援方針		構造化を用いた効果的な学習プログラムを実施します。（基礎概念、日常生活の動作、社会性、余暇などの基礎的な内容を幅広く身に着けることを目指します。） 感覚統合療法を用いた運動プログラムを実施します。（微細・粗大運動や遊びを通して、自分の体をイメージして活動できる体づくりを目指します。） コミュニケーション支援プログラムを実施します。（要求やヘルプ、相談等が言葉やそれ以外の方法で、他者に伝えることができるように支援します。）													
営業時間		9時		0分から		18時		0分まで		送迎実施の有無		あり		（学校⇄事業所間）（事業所間⇒自宅）	
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	・食事、排泄、睡眠、衣服の着脱等基本的な生活習慣のスキルが獲得できるように発達段階に応じて個別に支援する。 ・構造化支援を取り入れ、活動場所の環境（物理的、視覚的に）分かりやすくし、自立的に活動（学習や余暇）に取り組めるよう特性に応じて支援する。													
	運動・感覚	・その場その時に応じた感覚の調整や注意の向け方ができたり、自分の体を把握して道具を使う、人とのコミュニケーションをとることができるように、運動や遊びを取り入れた感覚統合療法を実施する。 ・音や光などの感覚に対する調整としてイヤーマフやカームダウンエリアなどといったように感覚過敏に対する配慮を行う。													
	認知・行動	・アセスメント評価を行い、形、色、物の名前や扱い方、大小、数等の概念などについての支援を計画的に実施する。 ・個別における認知機能の発達に応じた課題設定を行い、視覚、聴覚、触覚などの発達を促せるように支援する。 ・本人の感覚や認知の状況に合わせて感覚に対して配慮したり、構造化支援を取り入れることで周囲の状況がわかり、見通しを持って行動できるように予防的支援を行う。													
	言語 コミュニケーション	・指差し、サイン、ジェスチャー、PECS（絵カード交換式コミュニケーション）等の方法を用いて、言葉以外の意思の伝達や発声ができるように支援する。 ・要求、ヘルプ、相談等を必要な時に言葉で伝えることができるように、場面設定を行い支援する。													
	人間関係 社会性	・ルールのある遊びでは順番を守ったり役割分担を設定し、個別遊びから協同遊びへと発展できるよう支援する。 ・やってはいけないことを知り、どう行動するのが良いのかを学べるように支援する。 ・リラクゼーションの方法を知り、自分の状態に合わせてクールダウンできる方法を学べるよう支援する。													
家族支援		・年2回の個別相談会の開催と必要に応じて個別面談の実施。 ・家庭と事業所間で連絡ノートにて、必要な情報の共有。 ・医療機関との情報共有と連携。						移行支援				・学校などへの情報共有と連携。 ・移行支援会議・カンファレンスへの参加。			
地域支援・地域連携		・新発田市自立支援協議会児童部会（療育）への参画。 ・個別支援会議への参加。 ・保育実習の受け入れ実施。 ・他事業所からの見学受け入れ実施。						職員の質の向上				・TEACCHプログラム系支援、PECS、ABA、感覚統合療法、強度行動障害者研修、音楽療法等における各種研修の参加。 ・事業所内外の研修受講（権利擁護、感染症予防、災害対応 等） ・外部講師による研修の受講。（発達心理における研修、ペアトレーニング 等）			
主な行事等		・季節行事（七夕、夏祭り、デイキャンプ、ハロウィン、クリスマス会 等） ・長期休みにおけるボール遊び、創作活動、調理実習、公共施設の見学や体験活動、電車やバスの利用など													